

大府市児童福祉施設等再編計画

令和2年4月
大府市役所福祉子ども部
保育課・子育て支援課

目次

1 策定の趣旨	1
2 計画の位置付け	1
3 計画期間	2
4 対象施設	2
～教育保育施設編～	3
1 これまでの取組	4
2 現状と課題	5～12
(1) 人口と入所率	
(2) 待機児童、定員及び入所状況	
(3) 事業主体の状況	
(4) 施設の分布状況	
(5) 保育所整備及び運営に関する市財政負担	
(6) 公立保育所の築年数と維持管理コスト	
3 現状と課題を踏まえて	13
4 今後の保育所のあり方	13
(1) 保育を取り巻く課題	
(2) 公立・私立の強み	
5 公立保育所の役割	14
(1) 保育における支援の充実・強化	
(2) 地域子育て支援の拠点	
(3) 子育て支援に関する連携・調整	
6 まとめ	15
～子育て支援等施設編～	16
1 これまでの取組	17
2 現状と課題	17～18
(1) 子育て支援等施設の建設年度と築年数	
(2) 施設の分布状況	
3 子育て支援等施設の方向性	19

1 策定の趣旨

平成27年4月から施行された国の子ども・子育て支援新制度では、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目指し、「質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供」「保育の量的拡大・確保、教育保育の質的改善」「地域の子ども・子育て支援の充実」を総合的に推進しています。

本市では、この制度に対応するため、平成27年3月に大府市子ども・子育て支援事業計画を策定し、地域の子育て支援の充実に向けた取組として、保育分野では、公立保育所の建替え、民間活力を活かした私立の保育等施設の誘致や認可外保育施設の認可化移行を支援し、子育て支援分野では、児童老人福祉センターの運営が市から民間のノウハウを活用した指定管理者に移行する流れにある中、子育て支援事業として親子サークル、趣味のサークル活動等のグループの育成を推進するなど、これまでに子どもや子育て家庭に対して積極的に支援をしました。

近年、女性の社会進出や共働き世帯の増加等により保育需要が増加し、待機児童対策が社会的な課題となり、また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が新たに始まるなど、子育てを取り巻く環境は新たな局面を迎えています。

今後も社会情勢の変化に柔軟に対応し、限られた財源の中で安定的に子育て支援サービスを提供していくため、今後の保育所のあり方や子育て支援等施設の方向性を示すものとして本計画を策定しました。

2 計画の位置付け

本計画は、第6次大府市総合計画に基づく大府市子ども・子育て支援事業計画と大府市公共施設等総合管理計画の個別計画として位置付けます。

第6次大府市総合計画

↳ 大府市子ども・子育て支援事業計画

大府市公共施設等総合管理計画

↳ 大府市児童福祉施設等再編計画

↳ 実施計画・営繕計画

3 計画期間

計画期間は10年間（令和2年度から令和11年度）とし、大府市子ども・子育て支援事業計画の計画期間である5年で見直します。

計画名	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度
第6次大府市 総合計画	← 計画期間（11年） →										
子ども・子育て 支援事業計画	← 計画期間（5年） →					← 計画期間（5年） →					
児童福祉施設 等再編計画	← 計画期間（10年） →				★ 見直し						

4 対象施設

教育保育施設：保育等施設及び幼稚園

- ・保育等施設………保育所、小規模保育事業、認定こども園及び認可外保育施設
- ・認可外保育施設…大府市認定保育室、企業主導型保育事業、院内保育所、事業所内保育所

子育て支援等施設：児童（老人福祉）センター、発達支援センター及び子どもステーション

～ 教育保育施設編 ～

1 これまでの取組

これまで本市では、公立保育所が主体となって保育を必要とする子どもを受け入れてきました。しかし、待ったなしの待機児童対策や保護者の多様な保育ニーズに対応するため、公立保育所整備を行うと同時に、民間の機動性を活かした私立の保育等施設の誘致・整備を進め、保育の受け皿確保の加速化に努めました。また、既存の認可外保育施設の認可化移行も積極的に支援し、保育の質の向上も進めました。

【取組により整備した施設】

整備年度	施設名	場 所	定員数 (単位：人)						
			計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平成28年度	そびあ保育園おいわけ	追分町一丁目地内	22	3	9	10	—	—	—
平成29年度	市立若宮保育園	森岡町八丁目地内	22	—	10	12	—	—	—
	ジーニアス幼稚園 (認定こども園保育定員)	森岡町一丁目地内	78	—	6	18	18	18	18
平成30年度	市立荒池保育園	共和町荒池地内	136	12	5	6	40	40	33
	大府大和明成保育園	明成町二丁目地内	135	3	21	21	30	30	30
	大府大和共栄保育園	共栄町三丁目地内	135	4	20	21	30	30	30
	大東くちなしの花保育園 (認定こども園)	大東町四丁目地内	132	6	18	18	30	30	30
	石ヶ瀬保育園	大府町ウド地内	90	10	16	16	16	16	16
	そびあ保育園大府もりおか (※)	森岡町六丁目地内	23	6	7	10	—	—	—
	保育園さくらんぼ (※)	若草町三丁目地内	19	3	6	10	—	—	—
令和元年度	東山ガーデニア保育園	長根町一丁目地内	132	9	18	24	27	27	27
	かんだ保育園	神田町二丁目地内	120	6	18	24	24	24	24
	ピオーズよこね保育園	横根町狐山地内	131	12	23	24	24	24	24
	そびあ保育園共和西 (※)	共和西 土地区画整理内	36	3	15	18	—	—	—
	保育園 COZY 大府駅南 (※)	月見町二丁目地内	19	—	9	10	—	—	—
	はな保育室きょうわ駅前	東新町三丁目地内	19	6	6	7	—	—	—
定員計			1249	83	204	252	239	239	232

・市立若宮保育園は増築後の定員増加分、市立荒池保育園は建替え後の定員増加分

・(※)は、認可外保育施設から認可化移行した施設

【保育等施設数と定員数】

年 度	公立保育所		私立保育等施設	
	施設数	定員数	施設数	定員数
平成27年度	13 箇所	2,000 人	3 箇所	270 人
令和2年度	12 箇所	1,764 人	18 箇所	1,585 人

・幼稚園、認可外保育施設を除く

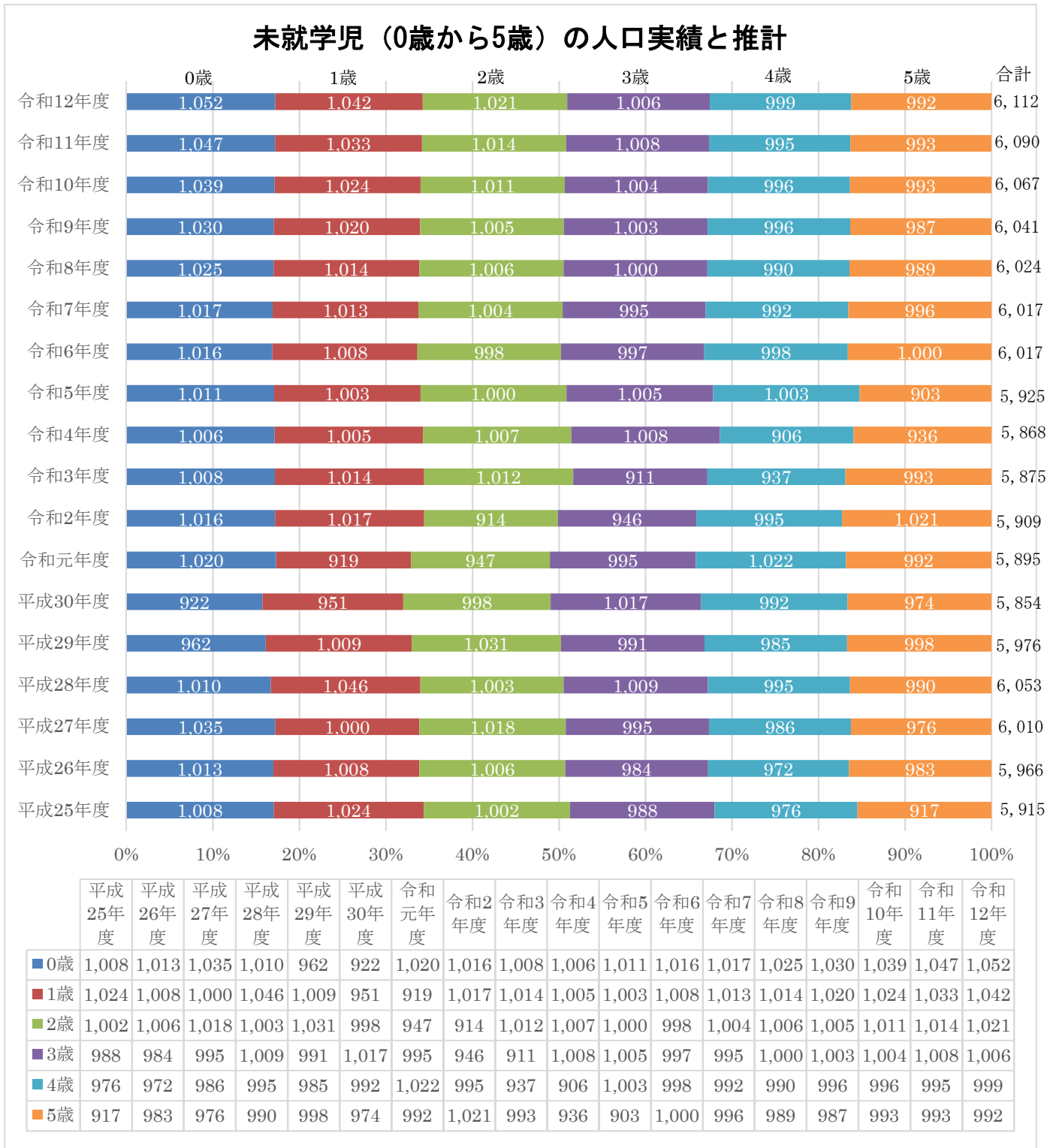
・定員は利用定員。実際の受け入れ人数は保育士配置等の状況により変動

2 現状と課題

(1) 人口と入所率

ア 未就学児の人口実績及び推計

(現状) 第6次大府市総合計画における未就学児(0歳から5歳児)の人口実績及び推計は、以下の通りです。これまでに各年齢で1,000人前後、合計6,000人前後で推移しており、令和12年度までこの傾向が続く見通しです。

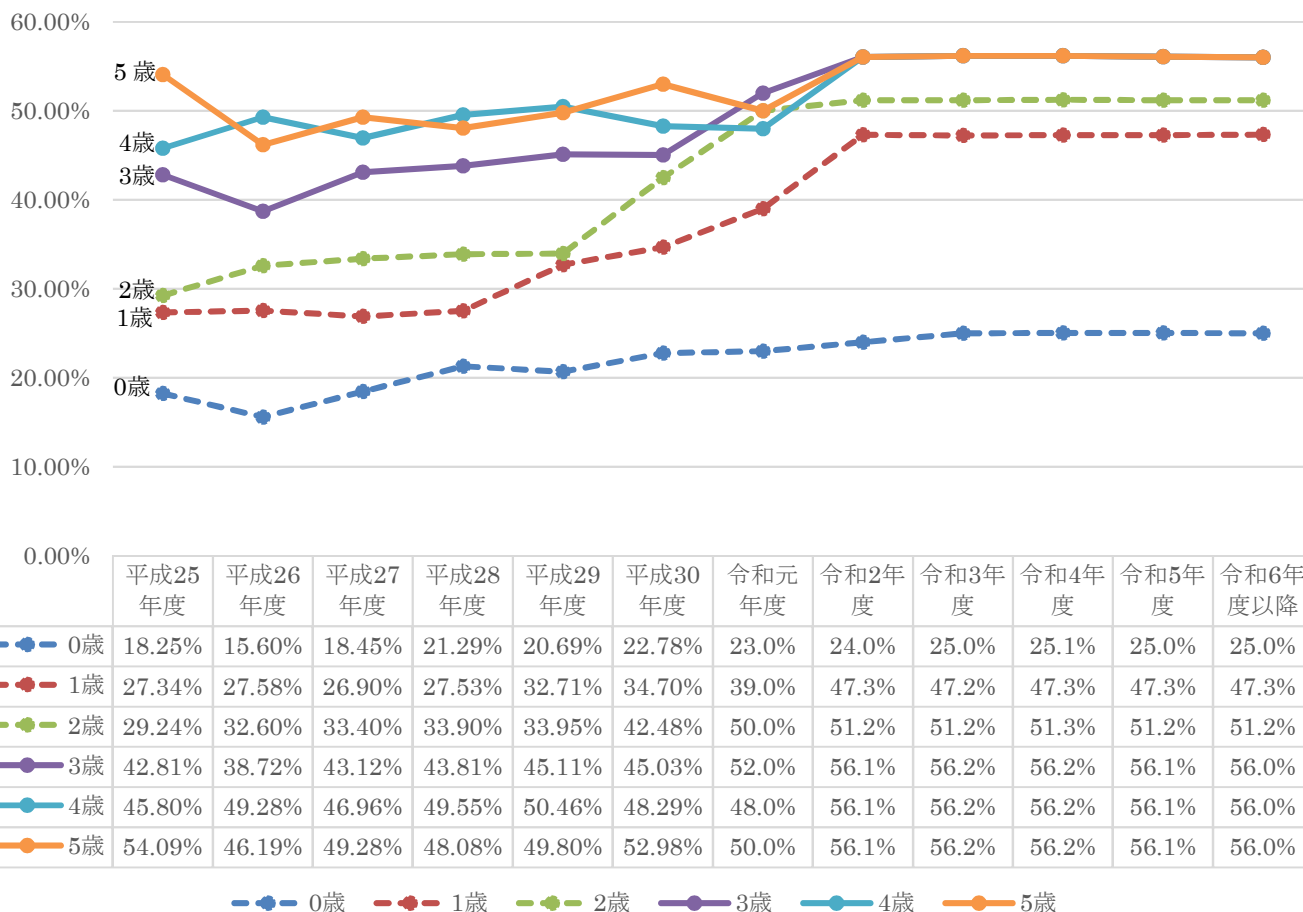


・平成25年度から平成30年度は実績値、令和元年度から令和12年度は推計値(各年度3月末現在)

イ 未就学児の入所率（1号認定こどもを除く）

（現状） これまで、未就学児人口がほぼ横ばいで推移しているにもかかわらず、女性の社会進出や共働き世帯の増加、世帯の就労形態の多様化等により、0歳から2歳児の入所率が増加しています。一方、3歳から5歳児の入所率は、概ね45%から50%前後（1号認定こどもも同様）で推移しています。なお、本市の入所枠（保育定員）は、0歳から2歳児は市内全域、3歳から5歳児は小学校区内にある保育等施設で確保することを原則としています。

未就学児の入所率実績と推計（1号認定こどもを除く）



・平成 25 年度から平成 30 年度は実績値、令和元年度から令和 6 年度以降は推計値（各年度 3 月末現在）

（課題） これまでの低年齢児入所率の増加傾向に加え、幼児教育・保育の無償化による入所率への影響も考慮する必要があります。保育の受け皿となる施設にとって、入所率の動向には今後も注意が必要です。

(2) 待機児童、定員及び入所状況

(現状) 入所率の増加により、平成 29 年度から待機児童が 1 歳児と 2 歳児で発生していましたが、「1 これまでの取組」の施設整備により、令和 2 年 4 月 1 日現在で待機児童数はゼロとなっています。

【待機児童数の推移（各年度 4 月 1 日現在）】

単位：人

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度
待機児童数	0	0	16	18	10	0

【令和元年 12 月現在の入所決定者数(幼稚園は 5 月現在)】

種別	施設名	定員数	入所数（人）						合計
			0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	
公立	横根保育園	125	10	15	18	18	26	24	111
	吉田保育園	107	-	5	12	25	22	28	92
	共長保育園	119	6	14	17	19	30	30	116
	追分保育園	135	12	15	18	30	30	30	135
	桃山保育園	124	6	10	18	23	30	27	114
	米田保育園	122	11	15	12	20	16	15	89
	北崎保育園	111	6	9	14	20	24	28	101
	長草保育園	108	5	9	12	16	25	22	89
	柵山保育園	216	13	19	20	39	47	47	185
	若宮保育園	224	9	24	29	33	45	36	176
	大府保育園	304	18	29	36	56	79	77	295
	荒池保育園	176	12	19	24	59	30	30	174
	共和東保育園	205	12	15	18	40	51	56	192
私立	共和保育園	172	11	20	30	27	35	39	162
	大府西こどもの城保育園	30	6	11	10	-	-	-	27
	大和キッズ保育園	30	-	8	8	-	-	-	16
	大府大和明成保育園	125	2	19	14	15	0	0	50
	大府大和共栄保育園	134	4	16	12	28	0	0	60
	石ヶ瀬保育園	90	9	15	13	14	2	1	54
	そびあ保育園大府もりおか	23	6	7	10	-	-	-	23
	ジーニアス幼稚園	52	-	7	14	18	20	9	68
	大東くちなしの花保育園	132	6	16	18	11	1	0	52
	そびあ保育園おいわけ	22	3	9	9	-	-	-	21
	保育園さくらんぼ	19	3	6	9	-	-	-	18
	至学館大学附属幼稚園	306	-	-	-	98	86	95	279
	大府西パレット幼稚園	279	-	-	-	100	91	99	290
	大府大和幼稚園	315	-	-	-	103	103	109	315
	市外幼稚園	-	-	-	-	40	50	51	141
認定保育室（8 施設）	-	52	39	36	-	-	-	127	

(課題) 公立だけでなく私立の保育等施設も最大限に活用し、今後も待機児童を出さない施策を進める必要があります。

(3) 事業主体の状況

(現状) 令和2年4月現在、公立保育所は12園ありますが、私立は保育所で11園、認定こども園で3園、小規模保育事業で4園、幼稚園で2園、企業主導型保育事業・院内保育所等を含めた認可外保育施設で12園の合計44園設置されています。平成29年度以降、私立の事業主体が増加し、多様化しており、本市の保育の一翼を担う存在となっています。

【事業主体数の推移（幼稚園、認可外保育施設を除く）】

種別	事業主体	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
公立	大府市	13	13	13	13	13	12
私立	社会福祉法人	1	1	1	1	4	7
	学校法人	2	2	2	3	4	4
	一般社団法人	-	-	-	-	-	1
	株式会社	-	-	1	1	2	5
	個人事業主	-	-	-	-	1	1
合計		16	16	17	18	24	30

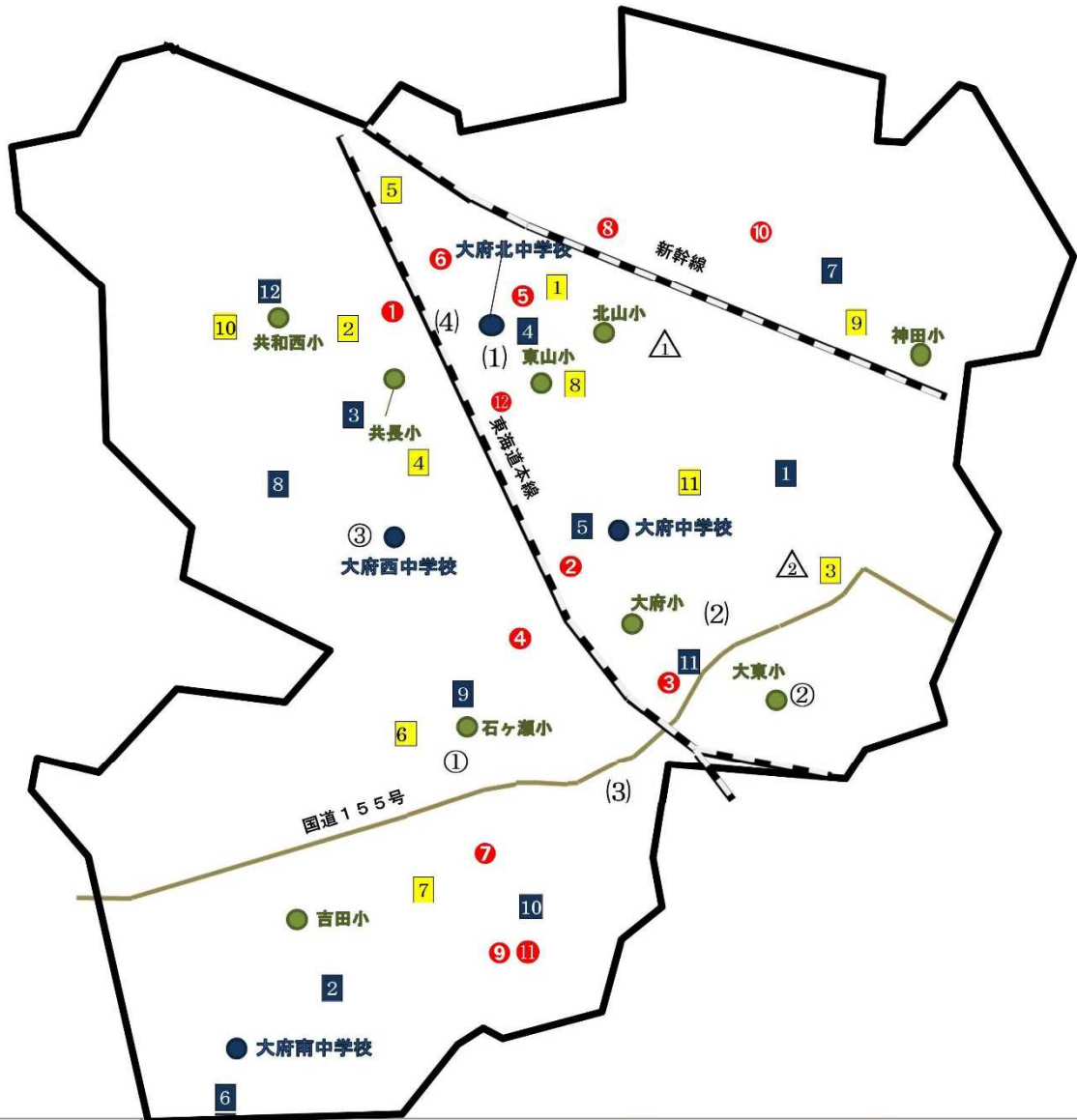
【施設と事業主体】

種別・種類	No.	施設名	事業主体
公立保育所	1	横根保育園	大府市
	2	吉田保育園	
	3	共長保育園	
	4	追分保育園	
	5	桃山保育園	
	6	米田保育園	
	7	北崎保育園	
	8	長草保育園	
	9	柊山保育園	
	10	若宮保育園	
	11	大府保育園	
	12	荒池保育園	
私立保育所等	1	アスク共和東保育園	株式会社 日本保育サービス
	2	共和保育園	社会福祉法人 東光会
	3	大和キッズ保育園	学校法人 大和学園
	4	大府大和明成保育園	社会福祉法人 大和社会福祉事業振興会
	5	大府大和共栄保育園	社会福祉法人 大和社会福祉事業振興会
	6	石ヶ瀬保育園	社会福祉法人 白帆会
	7	そびあ保育園大府もりおか	株式会社 SOPHIA
	8	東山ガーデンア保育園	社会福祉法人 真人舎
	9	かんだ保育園	社会福祉法人 みのむし学園
	10	そびあ保育園共和西	株式会社 SOPHIA
	11	ビオーズよこね保育園	社会福祉法人 真誠樹会

種別・種類		No.	施設名	事業主体
私立 保育所等	認定こども園	1	認定こども園ジーニアス幼稚園	学校法人 双峰学園
		2	大東くちなしの花保育園	学校法人 前嶋学園
		3	パレットこども園	学校法人 前嶋学園
	小規模 保育事業	1	そびあ保育園おいわけ	株式会社S O P H I A
		2	保育園さくらんぼ	個人事業主
		3	保育園COZY大府駅南	一般社団法人 COZY
		4	はな保育室きょうわ駅前	株式会社パーソンズ
私立幼稚園		1	至学館大学附属幼稚園	学校法人 至学館
		2	大府大和幼稚園	学校法人 大和学園
私立 認可外 保育施設	大府市 認定保育室	1	つぐみ	個人事業主
		2	大府ぼっぼ保育所	個人事業主
		3	託児所根っ子クラブ	株式会社一粒の麦
		4	都市型保育園ポポラー愛知園 リソラ大府園	株式会社タスク・フォース
		5	キッズハウスひなたぼっこ	NPO 法人みらいっこ
		6	キッズハウスひなたぼっこ Smile	NPO 法人みらいっこ
	企業主導型 保育事業	1	なごころ保育園大府	株式会社長屋心
	院内保育所	1	院内保育所たんぼぼ	特定医療法人共和会 共和病院
		2	バンビ保育所	国立長寿医療研究センター
		3	院内保育所 トコトコ	医療法人 利靖会 ヴィラ北崎
		4	マロンのおうち	あいち小児保健医療総合センター
	事業所内 保育所	1	ヤクルト大府保育ルーム	愛知中央ヤクルト販売株式会社

(課題) 保育等施設が多様な保育サービスを提供していくため、公立だけでなく私立の特徴を活かした取組が必要です。

(4) 施設の分布状況



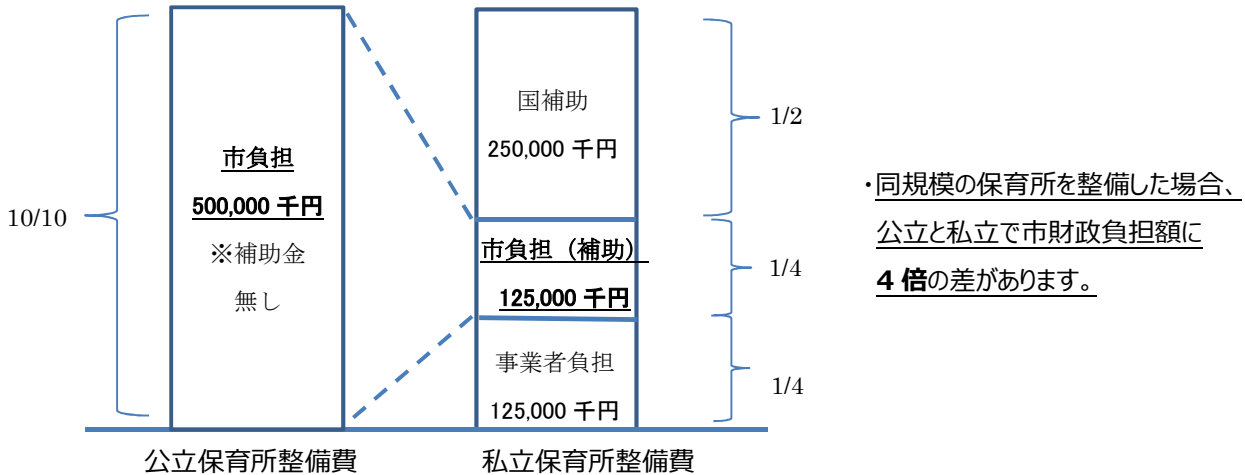
公立	1 横根保育園 2 吉田保育園 3 共長保育園	4 追分保育園 5 桃山保育園 6 米田保育園	7 北崎保育園 8 長草保育園 9 柘山保育園	10 若宮保育園 11 大府保育園 12 荒池保育園
私立	1 アスク共和東保育園 2 共和保育園 3 大府大和キッズ保育園	4 大府大和明成保育園 5 大府大和共栄保育園 6 石ヶ瀬保育園	7 そびあ保育園大府もりおか 8 東山ガーデニア保育園 9 かんだ保育園	10 そびあ保育園共和西 11 ビオーズよこね保育園
認定こども園	① ジーニアス幼稚園 ② 大東くちなしの花保育園 ③ パレットこども園			
小規模保育事業	(1) そびあ保育園おいわけ (2) 保育園さくらんぼ (3) 保育園COZY大府駅南 (4) はな保育室きょうわ駅前			
幼稚園	△ 1 至学館大学付属幼稚園 △ 2 大府大和幼稚園			
認可外保育施設 ・大府市認定保育室 ・企業主導型保育事業 ・院内保育所 ・事業所内保育所	1 つぐみ 2 大府ぼっぼ乳児保育所 3 託児所 根っ子クラブ 4 都市型保育園ボロー 愛知リソラ大府園 5 キッズハウスひなたぼっこ 6 キッズハウスひなたぼっこ Smile 7 なごころ保育園大府 8 院内保育所たんぽぽ 9 パンピ保育所 10 院内保育所トコトコ 11 マロンのおうち 12 ヤクルト大府保育ルーム			

(5) 保育所整備及び運営に関する市財政負担

(現状) 保育所整備費に対する国の補助金は、私立保育所が交付対象であり、公立保育所は原則、廃止されています。(例1) また、公立保育所の運営費についても、国や県の財政的支援を受けられないため、公立保育所に通う子ども一人当たりの市財政負担額は、私立保育所と比べて2倍以上の差が生じています。

(例2) また、幼児教育・保育の無償化により、これまでの保育料収入も市の負担となるため、今後の保育運営にも大きな影響を及ぼすことが想定されます。

(例1) 公立と私立保育所整備の市財政負担額イメージ (500,000千円の保育所を建設する場合)



(例2) 公立と私立保育所の運営費の市財政負担 (平成30年度・幼児教育・保育の無償化を見込んだ場合)

・公立保育所 (12園)

①	②	③	④	⑤
歳出 保育所運営費 (人件費合)	歳入 保育料等	市負担額 (①-②)	平成31年3月末 児童数	1人当たり市負担額/年 (③÷④)
1,936,366,939円	146,414,410円	1,789,952,529円	1,648人	1,086,136円

・私立保育所 (3園: 共和保育園0歳から5歳、大府西こどもの城保育園0歳から2歳、大和キッズ保育園: 0歳から2歳)

私立保育所は、国・県・市が負担する公定価格により運営されています。公定価格は、施設の定員規模や地域により国が定めています。公定価格の国・県・市の負担割合は、公定価格から利用者負担額(保育料)を差し引いた額に対し、国が1/2、県が1/4、市が1/4を負担する仕組みになっています。

①	②	③	④	⑤
歳出 ・委託料 ・補助金	歳入 ・保育料 ・国・県負担金・補助金	市負担額 (①-②)	平成31年3月末 児童数	1人当たり市負担額/年 (③÷④)
262,338,670円	173,321,542円	89,017,128円	258人	345,027円

(課題) 本市の財政運営は更に厳しい状況を迎えるため、経費面でも私立の特徴を活かした検討が必要です。

(6) 公立保育所の築年数と維持管理コスト

(現状) 公立保育所 12 園のうち、築 40 年以上経過した保育所が 7 園あります。限られた財源の中、これまでに老朽化した保育所の建替えや改修工事等による長寿命化を図ってきましたが、築年数とともに公立保育所の維持管理コストは年々増加しています。なお、旧耐震基準（昭和 56 年）より前に建設された保育所は、改修工事により耐震性を確保しています。

【公立保育所】

施設名	No.	敷地概要		構造	建設年度	築年数
横根保育園	1	2,770.00 m ²	借地	鉄骨造平屋建て	昭和 45 年度	50 年
吉田保育園	2	3,284.74 m ²	市有地	鉄骨造二階建て	昭和 48 年度	47 年
共長保育園	3	4,210.90 m ²	市有地	鉄骨造平屋建て	昭和 48 年度	47 年
追分保育園	4	3,000.00 m ²	市有地	鉄骨造平屋建て	昭和 49 年度	46 年
桃山保育園	5	3,109.08 m ²	市有地	鉄骨造平屋建て	昭和 49 年度	46 年
米田保育園	6	2,881.00 m ²	市有地	鉄骨造平屋建て	昭和 49 年度	46 年
北崎保育園	7	3,710.00 m ²	市有地	鉄骨造平屋建て	昭和 53 年度	42 年
長草保育園	8	4,806.81 m ²	市有地	鉄骨造平屋建て (一部 R C 造)	平成 8 年度	24 年
柘山保育園	9	4,031.65 m ²	市有地	R C 造平屋建て (一部木造)	平成 12 年度	20 年
若宮保育園	10	4,999.51 m ²	市有地	鉄骨造平屋建て	平成 18 年度	14 年
大府保育園	11	6,015.48 m ²	市有地	鉄骨造二階建て	平成 26 年度	6 年
荒池保育園	12	6,761.67 m ²	借地 一部市有地	鉄骨造二階建て	平成 30 年度	2 年

・共和東保育園は、民営化により、公私連携保育法人（株）日本保育サービス）による運営に移行

【維持管理コストの推移】

単位：千円

年度	維持管理費	修繕費	用地建物借上料	光熱水費	改修工事費	合計
平成 29 年度	15,246	7,526	13,244	43,722	13,759	93,497
平成 30 年度	15,405	8,929	19,689	45,576	18,154	107,753
令和元年度	17,691	9,836	20,281	50,340	59,940	158,088
令和 2 年度	18,833	13,119	19,518	50,340	29,000	130,810

- ・改修工事費に荒池保育園建替関連工事費は含まない
- ・用地建物借上料に私立保育園用地借上料は含まない
- ・平成 29 年度及び平成 30 年度は決算額、令和元年度及び令和 2 年度は予算額

(課題) 維持管理コストの増加傾向により、今後も計画的な整備が必要です。また、施設の更新時期が集中しており、建替えには多大な費用が必要です。

3 現状と課題を踏まえて

現状と課題を踏まえ、待機児童対策、多様な保育サービスの提供、保育所整備・運営や幼児教育・保育の無償化に係る財源など、多くの課題により、本市の保育運営は新たな局面を迎えています。今後も保育の充実を図っていくためには、公立と私立それぞれ持つ強みを最大限に活かし、持続可能な保育運営（今後の保育所のあり方）が必要です。

4 今後の保育所のあり方

(1) 保育を取り巻く課題

ア 保育の質の維持及び向上

入所率が大きく増加する中、本市では積極的な民間活用により、私立保育所や小規模保育事業を始めとした多様な保育形態が創設され、これを担う民間事業者も多様化し、それぞれが経験やノウハウを積み上げ、公立とともに本市の保育を支えています。一方、急速に拡大する保育・幼児教育サービスに対し、保育の質を維持、向上することが求められています。

イ 新たなニーズへの対応

障がいを持つ子どもの受入れや養育環境等に問題を抱える家庭への支援など、新たなニーズへの対応が求められています。こうしたニーズの対応には、関係機関との緊密な連携や調整を図る中心的な機能が必要です。

ウ 子育て支援の充実等

働き方の多様化、共働き世帯の増加や核家族化により、子育てを支える環境の維持・向上が難しい状況になっています。子育てに対する孤立感や負担感を軽減し、安心して子育てができる環境を整えることや、在宅で子育てをする家庭を含めた子育て家庭がもつニーズや課題に対応するなど、地域子育て支援の充実を図る必要があります。

(2) 公立・私立の強み

公立保育所と私立の保育等施設はそれぞれの強みを生かし、質の高い保育の提供や子育て支援におけるさまざまなニーズに応えていく必要があります。

【公立の強み】

- ①安定性 保育所の機能を維持し続ける安定性
- ②継続性 これまで培った保育の実績の継続
- ③連携・調整力 医療機関等との連携、調整機能

【私立の強み】

- ①柔軟性 新しいサービスに対しスピーディーに柔軟に実現
- ②多様性 多様な事業主体による独自の保育カリキュラム等の展開
- ③独自性 園独自の理念や方針に基づいたスキル

5 公立保育所の役割

公立保育所は【公立の強み】を生かし、以下の役割を担います。

(1) 保育における支援の充実・強化

ア 養育環境等に問題を抱える家庭の支援体制の充実

核家族化などにより、気軽に子育ての悩みを話せる相手がなく家庭で孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者が増えていることが、様々な相談内容から浮き彫りになっています。

保育所等に入所している場合は各施設で支援を行います。地域で子育てしている家庭に対しては、子育て支援センターや児童センターでの遊びを通して保護者同士の交流や専門的な職員との相談により、保護者に心の安定を図りながら支援を行います。また、保育所での一時的保育サービスも子育て家庭の支援として有効なものとなっています。

イ 特別な支援を必要とする子どもの保育の充実

保育所において十数年にわたり培ってきた仕組みやノウハウに基づいた個別の教育支援「すくすく」や親子育成支援「ジョイジョイ」により、他の関係機関と連携しながら発達支援の充実・強化を図ります。

個別の教育支援「すくすく」では、子育ての悩みを持つ保護者や子どもに対して、子どもの個性に合わせた支援を保育所と家庭が協力して行い、一緒に支え合い、考えることで支援を行います。また、関係機関とのスムーズな連携を図りながら継続的に進めていきます。

親子育成支援「ジョイジョイ」では、就園前の子どもたちの発達支援と子育てに不安を感じる保護者への支援として、遊びや生活習慣の習得を通して、保護者が子どもへの理解やかかわり方を学ぶことで保育所での集団生活がスムーズにできるよう進めていきます。

特別に配慮が必要な子どもや障がいを持つ子どもへの支援では、入所時の再接面を充実し、入所後も専門の臨床心理士を含めた巡回や加配保育士の配置により、切れ目のない支援を行います。今後、複雑化する特別な支援が必要な子どもに対する認定方法の確立や公立保育所での受け入れニーズの拡大に対する保育環境や保育体制の整備を進めていきます。

(2) 地域子育て支援の拠点

子どもが健やかに育ち、地域で子育て家庭を支援するため、各保育所で就園前の子どもと保護者を対象に保育園開放、園庭開放、親子半日体験入園、子育て講座、子育て体験を行います。今後も子育て支援の拠点となる子どもステーションや地域の児童センターとの連携を図りながら支援を行います。

(3) 子育て支援に関する連携・調整

幼児期から児童、生徒の望ましい発達を促すために幼稚園、保育所、小・中学校、児童センター等の連携により相互理解を深め子どもの健全な育ちに役立つことを目的に幼保児小中連絡会議を行い、幼児期から小中学校を見通した計画的な取組による連携の取れた支援を行います。また、本市には医療機関や大学など子育てに関係する重要な機関がたくさん存在しているため、子どもの発達に関する相談や関係機関として連携し、保育現場への実習やボランティアの協力などの子育て支援の充実を図っていきます。

6 まとめ

待機児童対策、多様な保育サービスの提供及び運営コスト等の課題に対応していくため、以下の取組により、公立保育所の役割を果たしながら私立の強みを活かしていきます。

- ・ 私立の多様な保育サービスの拡充を図りながら、公立保育所が子育て支援の牽引役とセーフティネットとしての役割を強めていきます。
- ・ 保育所運営の効率化を図るため、市内の中学校区ごとに拠点となる公立保育所を設けます。それ以外の公立保育所については、地区の保育必要量や園舎の経過年数等を踏まえ、公立保育所を維持する園、民営化、私立保育所への代替を検討する園、統合し新設を検討する園に分類し計画的な保育所配置を進めます。
- ・ 私立の運営や園児の充足率にも配慮し、保育必要量の確保が見込める地区については、公立保育所の段階的な定員調整を行います。

本市の入所枠は、0歳から2歳児は市内全域、3歳から5歳児は概ね小学校区内にある保育等施設で確保することを原則としていますが、これまでの取組により、近年新設した大東小学校区内にも認定こども園が開園し、市内に施設がバランスよく配置され、これまで以上に保育ニーズに対応できる環境が整いました。今後、私立の多様な保育サービスを活かしつつ、公立保育所が市全体の子育て支援の牽引役とセーフティネットの役割を果たしていくためには、保育等施設、幼稚園、小中学校及び関係機関と広く連携することが必要であるため、拠点となる公立保育所を中学校区に設けることとします。なお、拠点となる保育所は、保育定員数が多く、新しい公立保育所を対象とします。

【中学校区と教育保育施設】

種別	種類	中学校区			
		大府	大府北	大府西	大府南
公立	保育所	・大府 ・桃山 ・北崎 ・横根	・荒池 ・追分	・柘山 ・長草 ・共長	・吉田 ・米田 ・若宮
私立	保育所	・大和キッズ ・かんだ ・ビオーズよこね	・アスク共和東 ・共和 ・大和共栄 ・東山ガーデンア ・そびあ 共和西	・大和明成 ・石ヶ瀬	・そびあ もりおか
	認定こども園	・大東くちなしの花	-	・ジーニアス ・パレット	-
	小規模保育事業	・さくらんぼ ・COZY	・そびあ おいわけ ・はな保育室		
	幼稚園	・大府大和	・至学館大付属		
	認可外保育施設 ・大府市認定保育室 ・企業主導型保育事業 ・院内保育所 ・事業所内保育所	・大府ぼっぼ ・根っ子クラブ ・トコトコ	・つぐみ ・ひなたぼっこ ・ひなたぼっこ Smile ・たんぼぼ ・ヤクルト大府	・ポポラー	・なごころ ・バンビ ・マロンのおうち

～ 子育て支援等施設編～

1 これまでの取組

本市では、地域の子育て支援等の拠点として、概ね小学校区に1か所の児童センター又は児童老人福祉センターを整備してきました。

平成27年2月開所の神田児童老人福祉センター北崎分館（神田っ子プラザ）に続き、平成30年度には共和西児童老人福祉センターの大規模改修（空調更新、照明器具のLED化）を行い、平成31年4月から民間のノウハウを活用した指定管理者による運営を開始しました。また、市内の知的障がい及び肢体不自由の子どもの療育の場として、平成17年4月に発達支援センターおひさま、平成30年10月に発達支援センターみのを開所し、指定管理者による運営を開始しました。

2 現状と課題

(1) 子育て支援等施設の建設年度と築年数

（現状） 令和2年4月現在、子育て支援等施設数は13か所あり、公立保育所と比べて新しい施設が多いですが、築20年から30年を経過した施設では屋根、外壁、空調機器などの大規模な改修工事が必要です。また、経過年数により、将来的には施設の再整備の検討が必要です。なお、大府児童老人福祉センターについては、耐震診断により、耐震改修が不要と判断されており、それ以外の施設は、旧耐震基準（昭和56年）以降の建設であるため、耐震改修の対象外となっています。また、現在5施設にて指定管理者や業務管理委託による運営を行っています。

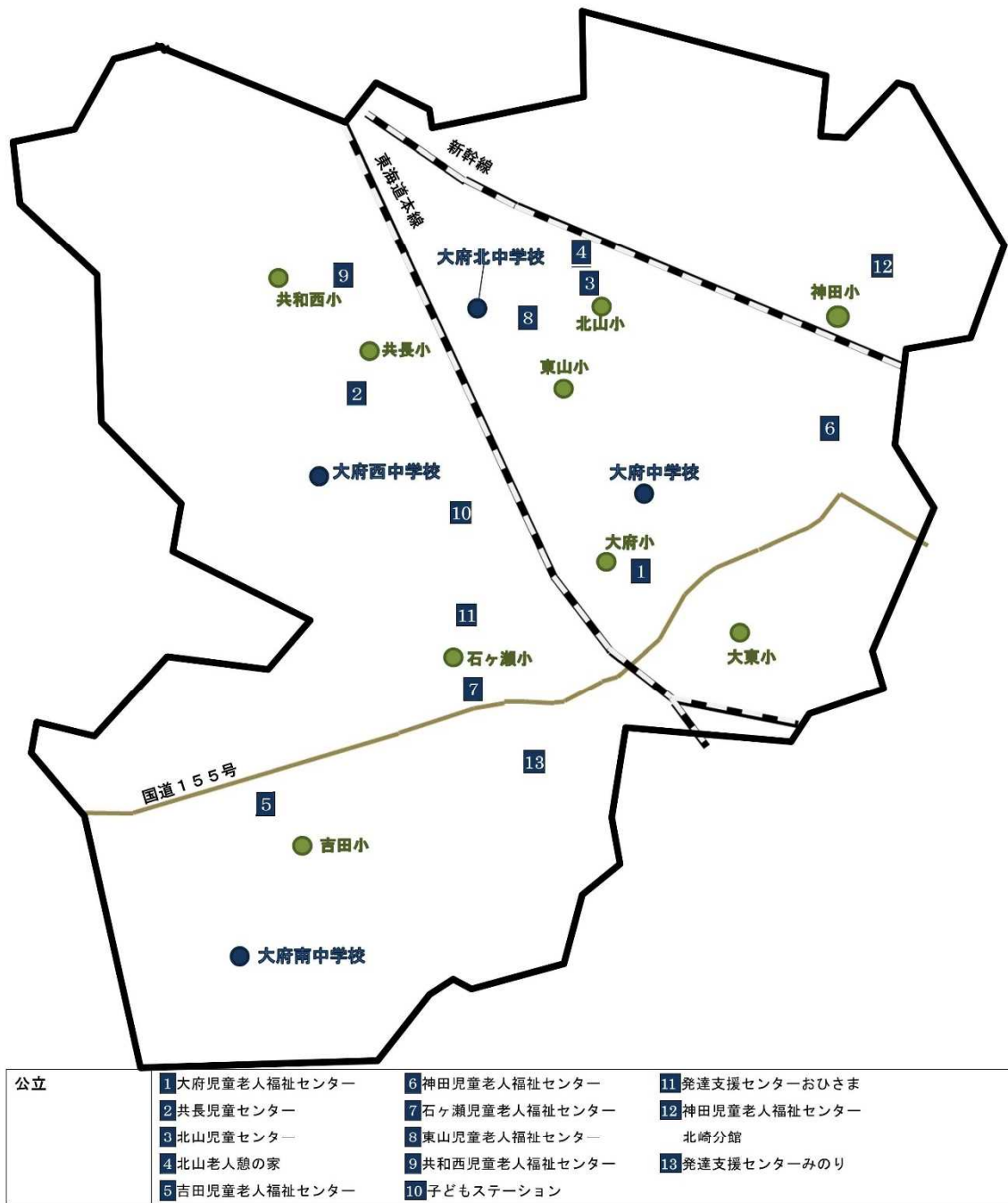
【子育て支援等施設】

施設名	No.	敷地概要		構造	建設年度	築年数	
大府児童老人福祉センター	1	6,244.53㎡	市有地	RC造二階建て	昭和54年度	41年	
共長児童センター	2	691.64㎡	市有地	鉄骨造二階建て	昭和56年度	39年	
北山児童老人福祉センター	北山児童センター	3	1,613.59㎡	市有地	鉄骨造二階建て	昭和58年度	37年
	北山老人憩の家（※2）	4	252.74㎡	市有地	木造平屋建て	平成11年度	21年
吉田児童老人福祉センター	5	992.64㎡	市有地	RC造二階建て	昭和61年度	34年	
神田児童老人福祉センター	6	2,771.00㎡	市有地	RC造二階建て	平成2年度	30年	
石ヶ瀬児童老人福祉センター	7	2,984.00㎡	市有地	RC造二階建て	平成6年度	26年	
東山児童老人福祉センター	8	2,544.00㎡	市有地	RC造平屋建て	平成9年度	23年	
共和西児童老人福祉センター（※1）	9	2,922.22㎡	市有地	RC造平屋建て	平成11年度	21年	
子どもステーション	10	2,511.50㎡	市有地	鉄骨造平屋建て	平成14年度	18年	
発達支援センターおひさま（※1）	11	2,985.49㎡	市有地	RC造平屋建て	平成16年度	16年	
神田児童老人福祉センター北崎分館（※1）	12	1,969.53㎡	市有地	木造平屋建て	平成26年度	6年	
発達支援センターみのり（※1）	13	2,652.09㎡	市有地	鉄骨造平屋建て	平成30年度	2年	

- ・（※1）は、指定管理者による運営
- ・（※2）は、業務管理委託による運営

（課題）屋根や外壁等の改修や施設の更新には多額の費用が必要であるため、計画的な整備に努める必要があります。

(2) 施設の分布状況



3 子育て支援等施設の方向性

児童センターを再整備する際には、高齢者部門や子どもたちの創造活動の場などの機能を備えた複合施設も検討します。また、児童老人福祉センターの新築または大規模改修の際には、指定管理者制度を導入した児童老人福祉センターにおける効果を踏まえ、指定管理者制度による運営を検討します。

家庭で子育てをしている保護者への支援をより充実させるため、子どもステーションの改修工事を検討します。